

やさしさのあるまちづくり

子育て環境の充実

- 母子保健事業
……………1億1,726万円
特定不妊治療に対する助成額を拡充するほか、妊婦健康診査の助成対象検査項目を充実します。
- 子ども医療費助成事業
……………3億4,800万円
義務教育修了までの医療費の自己負担分を助成します。
- 母子家庭就業支援事業
……………440万円
母子家庭の自立のための資格取得などに対する助成を拡充します。
- 保育料軽減事業(公立・私立)
……………5億3,366万円
第1、2子の保育料を軽減、第3子以降の保育料は無料化にします。
- 私立幼稚園就園奨励事業
……………5,470万円
第1、2子の保育料を軽減、第3子以降の保育料は無料化にします。
- 障がい児等体験学習事業
……………100万円
小学生から高校生の障がい児等を対象にした夏休み体験学習を開催します。
- 留守家庭児童対策事業
……………5,518万円
現在開設している15教室について開設時間を延長するほか、夏休みや冬休みの開設日数も拡大します。



留守家庭児童教室

健康・福祉の推進

- 介護保険事業
……………82億4,147万円
各種保険給付、介護予防事業を行います。また、第5期介護保険事業計画の策定にも取り組みます。
- 国民健康保険事業
……………111億4,050万円
各種保険給付や直営診療所の運営のほか、清見診療所の改築設計に取り組みます。
- 障がい福祉サービス給付事業
……………1億5,550万円
障がい者の就労訓練事業所や生活支援事業所への給付をします。
- 相談所設置事業
……………1,993万円
市民の生活相談を中心とする総合相談窓口を新設するほか、結婚相談・支援を充実します。
- 保健予防事業
……………2億4,313万円
一定年齢の方の子宮がん、乳がん、大腸がん検診を無料化します。また、うつ病・自殺予防対策にも取り組みます。
- 予防接種事業
……………3億9,078万円
小児用肺炎球菌、ヒブ、子宮頸がんのワクチン接種について新たに無料化します。
- 救命救急センター運営助成事業
……………4,000万円
救急医療を守るため、高山赤十字病院内に設置されている救命救急センターへ助成します。
- 医師確保等支援事業
……………1億2,700万円
医療機関による非常勤医師の確保や臨床研修医の研修、周産期医療施設の整備に助成します。
- 小児夜間初期救急診療運営費助成事業
……………294万円
久美愛厚生病院内に設置する小児

今年の予算
ピツクアップ。

予算は、市が1年間に使うお金の「単なる目安」ではありません。限られた財源の中で市民のみなさんからの願いや要望をまとめ、検討を重ねて編成されています。新年度予算では、新しい事業や拡充された制度がたくさんあります。そうした取り組みについて総合計画の分野別目標ごとに主なものを紹介します。

夜間初期救急診療室へ助成します。

バリアフリーの推進

- 安全・安心・快適なまちづくり事業
……………1,000万円
民間施設のバリアフリー改修への助成に加え、授乳室や親子トイレなどの整備についても助成します。
- バリアフリー対策事業
……………2億4,500万円
道路や歩道の改良に加え、冬期や夜間の歩行者の安全を確保する「誘導ブロック融雪システム」や「知らせるあかりシステム」を増設します。